

# 胃幽門側切除術

## 手術を受ける患者さん・ご家族へ

～この用紙は入院時に持参してください～

様

【入院日】 月 日 ( )

指定された時間に1F:中央受付3(入院受付)へお越しください。

※休日の入院は警備員室へお越しください。

【手術日】 月 日 ( )

手術の開始時刻は入院後に病棟でご確認ください。

【手術説明】 月 日 ( ) 時 分～

医師から手術についての説明があります。

ご家族は病棟ナースステーションへお越しください。

診療や検査対応の状況でお待たせする場合があります。ご了承ください。

※入院前に手術の説明をしている場合には入院後の説明はありません。

### 【ご家族へのお願い】

新型コロナウイルス感染予防のためにご家族の付き添いや面会を制限しています。

手術日の病院内待機・医師の説明同席は**ご家族2名まで来院できます。**

ご家族の付添いをお願いする場合には医師や病棟よりご連絡致します。

### 【手術日のご家族待機について】

**ご家族は手術開始時刻の1時間前までに、病棟ナースステーションへ**

お越しいただき看護師にお声掛けください。

病棟から手術室へ向かう際は看護師がご案内します。

手術中は家族控え室でお待ちください。

手術終了後に医師から手術についてご説明します。

### 【西第2病棟(HCU/回復室)に入室される方へ】

手術後は西第2病棟で全身管理を行います。術後面会は医師にご確認ください。

手術室や回復室には現金・鍵・携帯電話等の貴重品の持ち込みはできません。

病室内金庫に保管してください。

### 【入院前の準備】

#### ①お薬について

現在、飲んでいるお薬は、お薬手帳と入院中に飲む分を持参してください。  
手術前に飲まないように説明があった薬は指定日から飲まないでください。

#### ②身支度について

手足の爪きり・髭剃りを行い、アクセサリ（結婚指輪も含む）は外してください。  
ジェルネイル・マニキュア(ペディキュア)・エクステ(頭髪・まつ毛)は外してください。  
入院時から化粧はしないでください。

#### ③入院時の持ち物について ※マスクを持参してください。

入院生活に必要なもの(入院のご案内:パンフレットをご参照ください)

入れ歯やメガネ・コンタクトレンズ・補聴器の方はケースを持参してください。

#### ④書類について

誓約書、体調管理表(体温・症状チェック)、入院当日コロナ問診表、  
手術同意書、麻酔同意書、その他同意書など入院時に持参してください。

### 【手術に必要な持ち物(必要物品)】 ※院内セブンイレブンで購入できます。

必要物品は「準備数」欄に記載された個数を手術前日までに準備してください。

手術直後に西第2病棟で使用する物品は手術室へ行く際に持参します。

「手術時持参数」に記載された分を一袋にまとめ、記名してご準備ください。

手術前日に看護師が手術室へ持参する物品を確認します。

レンタルパジャマは入院後に病棟で申し込んでください。

手術前は飲食が制限されます。脱水予防のために、経口補水液(OS-1)を飲みます。飲む量や飲む時間は入院後に病棟でお伝えします。



必要物品の名称	準備数
①ゆかた(レンタル可)	3枚
②テープタイプおむつ(L)	3枚
③ストロー付きコップ	1個
④ティッシュペーパー	1箱
⑤ビニール袋(洗濯物入れ)	2枚
⑥経口補水液(OS-1) 500ml	2～3本

手術時持参数	病棟	HCU
1枚		
2枚		
1個		
1箱		
1枚		

# 胃幽門側切除術を受けられる方へ

様の入院から退院までの予定は以下のようになります。

担当医:

担当看護師:

月日	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/ ~ /	/ ~		
入院日	手術前日	手術当日		1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7~11日目	12日~退院日		
		手術前	手術後										
目標	入院環境に慣れ手術の準備ができる 手術・麻酔を受けることを理解し、心構えができる	不安なく手術に臨める	深呼吸、痰を出すことができる 痛みなく歩行することができる	飲水を開始できる			食事が開始できる		適切な食事方法が習得できる 腹部症状やダンピング症状なく経口摂取できる 退院後の生活を考えることができる		身の回りのことができる	退院できる	
安静	病棟内であれば行動の制限はありません	病棟内でお過ごしください	ベッドの上でお過ごしください 看護師が手足の運動をお手伝いします 2時間ごとに体の向きを変えます	目標:1周   目標:1周×2   目標:2周×3 昼から病棟内歩行が可能です 初めは看護師が付き添います ※点滴や管類に注意しながら歩きましょう <b>ダンピング症状を予防するために食後30分から1時間は座った姿勢を保ちましょう</b>			病棟内でお過ごしください 活動に制限はありません						
清潔	シャワーができます 髭剃り爪切りをしておきましょう	起床後に洗面・歯磨きをしてください	看護師が顔を拭き、うがいをお手伝いします	体を拭き、着替えをお手伝いします					管が抜けた翌日からシャワーができます				
食事	昼から普通食が出ます	夕食まで食事が出ます	0時からは食べたり飲んだりできません		看護師の説明後からお水が飲めます							看護師より食事方法の説明があります	
		<b>夕食後より手術当日 時までにOS-1を本飲みます</b> 一気に飲まずゆっくり飲みましょう					昼から5回食・5分粥です		昼から5回食・全粥です			「胃の手術を受けられた方へ」のパンフレットを参照して食事摂取方法に気をつけましょう	
薬剤	持参されたお薬を確認します 夜眠れない場合はお知らせください	21時に下剤を飲みます	医師から指示がある場合のみ内服薬があります	点滴を行います 痛み止めを使います	 点滴が終了します <b>持参されたお薬の再開は医師が判断します。再開時にはお知らせします</b>								
検査	採血などの検査があります	採血		胸腹部レントゲン	採血 腹部レントゲン		採血 腹部レントゲン		採血				
処置	身長・体重を測ります	おへそにオリブオイルを含んだ綿球をいれます 手術に影響する部位の体毛処理をします	朝、体重を測ってください 手術着をお渡ししますので着替えてください 化粧・眼鏡等・義歯・装飾品は外してください 髪が長い方は結んでください ( )歩行か車椅子で手術室に行きます	<手術中・後に以下の装置や管が体につく予定です> 【脚の血栓予防の機械】手術後1日目頃に外します 【酸素マスク】手術後1日目頃に外れる予定です 【心電図モニター】手術後1日目頃に外れます 【尿の管】手術後4日目頃に抜ける予定です。抜いた後は術後6日目頃まで尿量を測ります 【背中痛みどめの管】手術後4日目頃に抜ける予定です 【お腹の管2本】手術後5日目・6日目頃に1本ずつ抜ける予定です									
検温	<体温・脈拍・血圧を測定します> 入院時・19時 10時・19時		手術前	適宜	帰宅時・14・19時	6・10・19時			10・19時				
説明	※呼吸訓練を続けます 病棟クランクが病棟内をご案内します 看護師が手術時の荷物の確認をします <麻酔科医の診察があります> <手術室看護師の訪問があります>			手術後は経過観察のためHCU(回復室)に数時間滞在します 手術終了時間や術後の状態によって当日もしくは翌日病室に戻ります			1回目の栄養指導があります		2回目の栄養指導があります		看護師からパンフレットなどの資料をもとに退院後の生活について説明があります		

キズが痛いときは痛み止めを使いますので我慢しないで知らせてください。ふらつきがなく、歩行に問題がなければ、術後の回復を早めるためにも積極的に歩きましょう。

